

防災避難訓練

災害への意識向上

5月31日(水) 本校野球グラウンド

盛工瓦版

令和5年5月31日発行

盛工新聞局



五月三十一日(水)、六校時に防災避難訓練が行われました。今回は、地震のあとに土木料実習棟から出火したと想定して、訓練が行われました。

まず地震が起きて、机の下に潜り、その後、火災が発生しグラウンドに避難しました。

全生徒、職員が避難完了タイムは五分四十五秒で、迅速に避難できていました。校長先生からは、「東日本大震災の教訓を忘れないことと、生きる、関わる、備えるの三つを意識して生活してほしい。」と講評を頂きました。

また、最近石川県をはじめ全国各地で地震が多発しています。

弾道ミサイル落下時の行動について

①速やかな避難行動
②正確かつ迅速な情報収集

富田町民センター
富田町民センター
富田町民センター

日本は地震が多い国なので、いつ、どこで起きてもおかしくない状況なので、備えをしておく必要があります。

さらに、北朝鮮の弾道ミサイルが日本海に落下するなど、自然災害だけでなく他国による兵器の脅威にもさらされています。

今自分が出来る行動を意識して生活していきましょう。

